

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	土岐市立肥田小学校		
実 施 期 間	平成25年10月26日(土)～11月9日(土)		
実 施 概 要	①肥田町公民館祭りでの作品展示 ②2年生収穫祭 ③市美術展に各学級の代表児童の作品を出品 ④3年生の社会科における校区内の工場見学 ⑤授業参観とオータムコンサート		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	240人	計 340人
	地域関係者	100人	
実 施 状 況	①肥田町公民館祭り 粘土や絵画、書道の3種類の中から、児童が1点選択し、公民館に展示した。祭りのオープニングでは、4年生が学年合唱や合奏で2曲披露した。また、肥田工業組合の指導で陶製の表札をつくり展示した。その他、子どもが母親の協力のもと、自分で作った「おにぎり」の写真も掲示した。 ②2年生収穫祭 総合的な学習の時間に、保護者や地域の人に協力してもらってサツマイモを使って、保護者の協力のもとで収穫祭を行った。できた蒸しケーキは1年生にもプレゼントをした。 ③市美術展 各学級から児童の代表作品を選び、市の美術展に出品した。 ④工場見学 3年生の社会科学習で、地場産業の陶器工場を見学し、そこで働く人たちの陶器作りの様子を学習した。また、地元の重要な産業であることも理解でき、働く人の工夫や苦労を学んだ。 ⑤授業参観 授業参観後、学級懇談会を行い、子どもの成長を保護者とともに確認するとともに、学校と家庭の相互理解に努めた。また、後半は土岐商業高等学校の吹奏楽部の演奏を親子で聞いた。		
成 果 及 び 課 題	・公民館祭りでの作品展示は、地域の人たちに学校の取組を理解してもらう上で大変重要な機会として、長年続いている。また、今年度も4年生が地域の一員として、学校を代表して合唱や合奏を披露する場も設けていただき、日ごろの練習の成果を発表するよい機会となった。作品展示においても、地域の人々に学校の活動を知ってもらうことができた。 ・収穫祭では、保護者の協力のもと、自分たちで蒸しケーキを作ることを行い、食育としても、親子で学ぶ良い機会となった。 ・地元にいながらも実際に陶器作りの作業を見る機会は少ない。社会科の学習として、工場見学を行うことにより、働く人たちの作業の様子を詳しく観察することができた。また、工業組合の方の指導で陶芸体験もさせていただき、地元の方々とのかかわりを強くしている。多くの人の手やいくつかの工程をへて陶磁器ができていることを知り、地元産業への興味や関心を深めることができた。 ・授業参観後に、土岐商業高等学校の吹奏楽部の演奏を聴き、親子で楽しい時間を過ごすことができた。保護者からも親子の触れ合いを深めることができてよかったと感想があった。		